

今を輝く 高校生の声

ちば高P連だより

第78号
千葉県高等学校
PTA連合会事務局
☎043(255)0687

また、ステージマーチングとミュージカルを融合させた幕総オケ部独自のショー「オケスト」を、ひとりひとりに立ち目を指し、楽器に関わらず、部員全員で取り組んでいます。このオケストは、歴代の先輩方から受け継がれてきたとても大切な演目です。十二作目である今年も、世界中で最も愛されているミュージカルのひとつ『オペラ座の怪人』に挑戦します。この作品に挑戦が出来ることをとても嬉しく思う



同時に、伝統を守り、さらに発展させたいと強く思いました。そして、一人でも多くのお客様に楽しんで頂けるようなオケストを目指して練習に励んでいます。私たちは日々の活動を通して、より良い演奏を目指すのはもちろんですが、何よりも、礼儀や挨拶など、人と人との大切なことを学び、成長することを目標に活動をしています。私たちが日々活動が出来るのは、いつも温かく見守ってくれる家族、顧問の先生方の熱いご指導、その他にも多くの方々の支えがあるからです。「一音一会：今奏でている音とともに演奏する仲間を大切に」のスローガンのもと、支えて下さる方々、一緒に音楽が出来る仲間がいることへの感謝の気持ちを忘れず活動をしていきます。

私達が目指しているものは、もちろん全国大会での個人優勝や団体優勝ではありませんが、それだけではなく、他に二つの目標があります。目標の一つ目は「人にやらされるのではなく、自分達の力で考えること」です。そして、二つ目は「周りにプラスを与えられるチームになること」です。実際はまだまだ目標は達成できていないと思っ

共創部され今年で六十年目を迎える歴史と伝統のある部活です。この六十年の間に、全国制覇を三度成しとげ、卒業生にはプロとして活躍する方も多く、世界チャンピオンも三名輩出しております。現役生は、日本人初の世界ユースチャンピオンに輝き、アマチュアボクシング界の第一線で活躍する堤駿斗選手をはじめ、部員二十一名、マネージャー四名で活動しています。

た試合中の応援も一生懸命声を出して、技術以外の面でもチームが強く、とてもよい雰囲気になってきています。このような動きが関東大会団体優勝やインターハイ団体三位という成績をもたらしてくれたかと思っております。

六十年目の節目を迎え、新しい歴史のページが開かれました。そこから先、私達は、このチームに何を残していけるのでしょうか。新しい歴史に多くの物を残していけるよう、伝統を胸に全国に「習志野」の名をとどろかせたいです。



高文連紹介
一音一会
千葉県立幕張総合高等学校
シンフォニックオーケストラ部 戸田くみり

高文連紹介
日本一のチームを目指して
習志野市立習志野高等学校
ボクシング部 穴戸 菜生子

県高P研究集会報告

県高P連副会長 片山 康
(千葉県立銚子高等学校PTA副会長)



平成二十九年十一月十五日

(水)、第五十三回千葉県高等学校PTA研究集会千葉県教育会館大ホールにて、来賓にご臨席いただき多くの県内PTA関係者参加のもと開催されました。

午後から(株)トリムタブ代表取締役、岸守明彦氏による「企業が望む高校生像」～誤解の多い企業イメージ～について講演を頂きました。

○安定した仕事に就く方法

○自分のものさし(先入観)を変える

○自分は(この仕事は)○○だから



○先入観を捨てて、いろいろな仕事の話聞く

○会社にいわれたことをきっちり

とできるようになることが大事

○失敗を恐れず、主体的に提案すること

を求められる時代になった

経歴で判断するの? 「正解探し」ではなく、「選択肢の提示」

を! 3+4+□の答えは一つ、

□+□+□では□の可能性は無

数にあり前者は100点、後者は

120点にも150点にも加点方式になる。「失敗は」チャ

レンジした人だけがもらえる宝

物!! 成功の反対は失敗ではなく

何もしない事である。氏は面接

試験に落ちた生徒に「よかった



ね。おめでとう」と言うそうで

す。一見不採用になると自分を

否定されたような気持ちになる

が面接を受けなかったら不採用

にはならない、受けたから不採

用になったんだと、初めから自

分のいるべき場所ではなかった

だけだ。

○自分のいるべき場所には是非とも

子ども達にたどりついてほしい。

話の冒頭「何を伝えたいか?」で

はなく「何が伝わったか?」を重

視とあったのですが、私達はこの

様な講演から得たものを地元

に帰ってきちんと伝える事ができ

のだろうか? たとえ全部ではなく

ても、ひとつでも活かせる道を見

つけたと思った。

かなり駆け足な講演でしたが途

中トリックアートを取り入れ頭を

リラックスさせながらの楽しい内

容の講演でした。

* 第一分科会 *

高校教育の理解を深めるためのPTA活動について

千葉県立柏の葉高等学校保護者会副会長 大久保 尚紀

本校は、柏西高と柏北高が統合して十年の新しい学校です。普通科六・七クラスの他、県内初の情報数科がクラスあり、特色ある学びを進めています。十年で生徒の雰囲気はどんどん変わり、それに合わせた高校教育も変化していると感じます。保護者会もその変化に対応する柔軟性が重要です。保護者会が行う様々なサポートは放っておけば無限に増えるので、現代社会と同様にスクラップアンドビルドが必要です。

創造性あふれる柏の葉高校の保護者会活動は、親父の会・寄付口座・地域一体トイレ改善要望など、単年度で終わっている活動もありますが、既存の枠にとらわれない新たな活動にチャレンジしており、またやめる勇気も合わせ持ち、常に最善を思考しています。

このような親の姿は、子ども達の未来を切り開く一番の贈り物ではないかと思つてます。今後も、学校の特徴を支援する活動を柔軟に展開していきたいと思つています。

進路指導の援助を推進するためのPTA活動について

千葉県立行徳高等学校PTA会長 藤代 晴美

本校は昭和四十九年に全日制普通科が創立、昭和五十三年より定時制普通科が併置され、現在全日制は各学年五学級で展開されています。英語と数学は少人数による授業、国語と情報はティーム

ティーチングにより二名の教科担当による授業が行われています。また職業選択や社会人になるための基礎習得のために学校設定教科、ソーシャルリテラシーを設定しています。

進路指導の援助を推進するため一年生と二年生の進路ガイドン

スに保護者も参加してもらうよう進路指導部と連携して案内文書を発行するようにしました。また昨年度には一年生対象に実施された『高校生就職支援事業』にも同様に参加協力をしました。

高校生ともなると、つい本人任せにしてしまいがちですが、進路について保護者も情報を共有し、進路への関心を少しでも高めていただくために、今後も学校の進路指導を援助していくためのより良い方法を模索していきます。

第二分科会

高校生の健全育成を進めるための地域活動について

千葉県立君津青葉高等学校 P T A 顧問 石井 ますみ

本校は今年度百一年目を迎えた... 長い間、君津農林高校の名で親しまれてきましたが、平成十一年四月に専門学科と総合学科を併設した新しいタイプの学校としてスタートし、その後、平成十五年四月に単独の総合学科高校となりました。本校 P T A では、まだまだ認知度が低い総合学科を「我が子が学ぶ君津青葉高校を、P T A 会員にわかりやすく紹介し、親子で総合学科高校の特徴を理解したうえで、学校と協力して生徒の進路

実現を目指そう。」というテーマで、「親子の対話のきっかけづくり」を取り組みのキーワードに活動を進めています。具体的には、登校指導のお手伝い。総会を芸術観賞会の日に行う。木更津港まつりのパトロール。青葉祭での P T A バザー。視察研修。校内マラソン大会での豚汁提供などに参加する事により保護者が学校に足を運ぶ機会を増やしています。学校と保護者の関係が密になることが健全育成の一助になると考えます。

家庭教育の充実を図るための P T A 活動について

千葉県立東金商業高等学校 P T A 会長 小泉 由彦

本校は「至誠・叡智・剛健」を校訓として、「徳・智・体」の資質を兼ね備えた、広く産業界や地域社会から望まれる、個性が輝き調和のとれた人材の育成を目指した単独商業高校であり、商業科・情報処理科四クラス、商業科六クラス、情報処理科二クラス、計十二クラスで構成されています。高校生に対する家庭教育を考えた時、親子の語らいが基礎になる事は自明の理ですが、実情としては親子の会話も希薄になりがちなのではないでしょうか。では如何すべきか？簡単です！親子の共通の話題を見出せば良いのです。その為に P T A 活動を活用するのです。親が P T A として積極的に学校行事に参加すれば、学校生活における我が子の状況を垣間見る事が出来ますし、親子間の共通の話題を見出す機会にもなり得ます。東商 P T A では、親御さんが積極的に関わられる活動を計画・実行する事で家庭教育の充実を図りたいと考えております。

千葉地区研究集会報告 千葉県立京葉工業高等学校 P T A 会長 小島 百合子

十一月十四日(火)、千葉市にある三井ガーデンホテル千葉において、本年度の地区研究集会が開催されました。地区二十一校から八十八名の参加がありました。御来賓として、県高等学校 P T A 連合会副会長の今関文章校長先生(磯辺高校)、高等学校長協会地区理事の平井敏一校長先生(千城台高校)に御臨席いただき大変盛会でした。当地区の研究集会は、毎年地区の筆頭理事校が研究発表を行っております。今年度は「学校生活と P T A」と題し発表しました。本校は、機械科・電子工業科・設備システム科・建設科の四つの専門学科からなる工業高校です。普通高校と異なり、教室での学習に加え、実際にものづくりの基本となる実験や製作などの実習を行います。専門的な機械や工具などを駆使して作業する生徒の様子を動画で流したところ、研究集会参加者の皆様の真剣な眼差しを感じることができました。本校の P T A 活動では、毎年秋頃に日帰りの研修旅行を企画しております。特徴として、本校卒業生が在職している企業等を見学します。それだけに限らず、卒業生からの生の声として、在学時から入社に至るまでの経験や、今現在の状況について話す機会を設けさせていたいただき、活発な質疑応答が行われております。子ども達の進路選択の一助になっており、年々保護者の参加数も増えております。千葉地区研究集会での講演は、企業教育研究会の事務局長の市野敬介先生をお招きし、「みんな考えよう、ケータイ・スマートフォン」という演題で御講演していただきました。携帯電話やスマートフォンは、大変便利なツールですが、それに潜んでいる危険や守るべきマナーなどの説明があり、改めて子ども達に伝えていかなければいけないことを実感しました。先生のユーモアあふれる語りや印象に残り、とてもわかりやすかったです。引き続き同会場で、第二部の教育懇談会では四十八名の参加がありました。こちらでは学校を超えた交流もあり、他校との親睦を深めることができました。無事に次期筆頭理事校の引き継ぎセレモニーを行い、和やかな雰囲気の中で今年度の研究集会を終えることができました。

千葉県教育功労者表彰式 去る、平成二十九年十一月一日(水)にホテルポートプラザちばにて平成二十九年千葉県教育功労者表彰式が行われました。日頃の P T A 活動功績が顕著であり、特に第六十六回全国大会千葉大会の成功に著しい貢献が認められ大木幸夫前県連会長が受賞されました。



29年度教育功労者表彰式

千葉県立君津青葉高等学校 P T A 顧問 石井 ますみ



第21回平成二十九年 英語・日本語弁論大会 各部門入賞者

- 第一部 英語による弁論
一位 北野ソフィア(翔凜高校) [Just Do It!]
二位 武田 麻理(千葉英和高校) [Welcome You as You Are]
三位 永石 綾音(翔凜高校) [The Damage of Donations]
第二部 留学生による弁論
一位 于 名月(市立柏高校) [見えない言葉の壁]
二位 陸ヒョウコウ(翔凜高校) [愛と平和]
三位 唐 セン(翔凜高校) [私の心の中のトキ]
第三部 日本語による弁論
一位 齋藤 健人(敬愛学園高校) [マイ・ヒーロー革命]
二位 中村 美桜(東金高校) [心を伝える方法とは?]
三位 上田 萌葉(翔凜高校) [格差]

県高P連研修会報告

県高P連会計 勝見 由美子
(千葉県立市原緑高等学校PTA会長)



平成三十年一月十七日、千葉県教育会館大ホールにて県内各地区より約四〇〇名の会員が集まり、「県高P連研修会」が実施されました。開会行事では関係機関より「若年者の就労支援」についてと「大学生生活協同組合の支援」についてそれぞれ説明をしていただきました。

次にLINE株式会社・公共制作室・CSRチームマネージャーとして活躍の浅子秀樹氏を講師としてお迎えし、「LINEのご紹介と子どもがインターネットを利用する際の注意事項」の演題で講演をいただきました。今や子ども

もから大人まで沢山の人が利用しているラインアプリなので、大変興味関心の高い話題でした。講演では、コミュニケーションアプリLINEに関する機能や子どもの利用例、さらにリスクの対策について、また、青少年を取り巻くインターネットの現状、青少年のLINEの利用実態やその対応方法については、参加されている方々のやり取りも交えての楽しい講演でした。

講演後の質疑応答では、LINEのブロック機能や乗っ取りについてなど質問が飛び交いました。昨今、インターネットを取り巻く環境の中で、未成年者のかかわる事件や事故が多く存在しています。しかし、災害時や緊急事態が発生した時は情報がすぐに届くなど、私達の生活の中でもとても大きな役割を果たしているのも事実です。

今日の講演で聞いたお話を参考に、今後のインターネットの使い方子ども達と考え、上手に活用していきたいと思われました。



東葛飾地区

千葉県立柏の葉高等学校 教諭 小森園 弘幸

本校は、今年で創立十一年目を迎えました。つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス駅徒歩五分という好立地で、東大キャンパス、千葉大キャンパスに囲まれ、高層マンションが次々と建築される新興開発地の中心地にある、活気あふれる環境の中に位置します。

本校生徒は、つくばエクスプレスや常磐線、東武野田線等を使い、周辺の柏市や松戸市だけでなく、茨城県や埼玉県からも多くの生徒が通学しています。生徒の大半が電車通学で、なかでも、つくばエクスプレスが大半です。また、周辺の道路事情は、自然が豊かではあるものの、国道十六号と交差する常盤道のインターチェ

ンジが近く、また国道沿いの若柴交差点周辺も常に渋滞します。朝の車の交通量は非常に多くなるため、定期的に自転車乗車安全指導を行っています。

今後も生徒が安全に登下校できるように、指導を続けていきたいと思えます。



長夷地区

千葉県立茂原高等学校 PTA 生徒指導委員長 竹下 美奈子

列車指導は、五校が大網駅、茂原駅、上総一ノ宮駅での車内巡回と駅周辺の見回りを実施した。

本校の実施は、中間考査期間だったため、列車通学のほとんど

の生徒が乗り、大きな声で騒ぐこともなく、友達とおしゃべりしたりドア付近に立ち静かにテキストを広げて読んでいたり、とても安心して見守ることが出来た。

大原高等学校は、通学範囲が広く、上総一ノ宮駅、大原駅、勝浦駅、いすみ鉄道の大原、大多喜で実施した。



平成三十年度 主な行事予定

- ・県高P連総会 六月六日(水) 千葉県教育会館大ホール
- ・第六十四回 関東地区高P連大会 栃木大会 七月六日(金)～七日(土) 宇都宮市マロニエプラザ 他
- ・第六十八回 全国高P連大会 佐賀大会 八月二十日(月)～二十一日(火) 佐賀県総合体育館大競技場 他
- ・県高等学校PTA研究集会 十一月十四日(水)
- ・千葉県教育会館大ホール
- ・県高P連研修会
- 平成三十一年一月十六日(水) 千葉県教育会館大ホール



単P活動の紹介

本校のPTA活動について

千葉県立大多喜高等学校PTA副会長

渡辺 恵

大多喜高校は明治三十三年、県内で三番目に古い県立の旧制中学校として開校された学校です。大多喜城の二の丸跡に建てられた校舎からは城を仰ぎ見る…そんな歴史ある大多喜高校Pの中には、本校卒業生も多く、役員達も大高愛にあふれています。

そんな私達PTAの活動の一部ですが、関東・全国P連大会への参加により、他県学校単位の活動を学び、文化祭では福祉バザーの手伝いをする事で地域の方々の交流を深めるも、実は生徒達の活動が見られないという残念な事態に気付かされました。また、校外研修視察では、学習院大学と日本

女子大学へ見学へ行き、学習院の趣ある建造物と両校の歴史の深さに感銘を受けながら、参加者と有意義な一日を過ごす事が出来ました。本校ではバイク通学が許可されている生徒がいます。教習所での交通安全教室の見学、いすみ鉄道通学者へのマナー指導、登校時の街頭指導等で生徒の安全を見守る活動も行っています。

今年度、はじめての取り組みとして「言葉にして伝えたいメッセージプロジェクト」と題し、家族から子供達へ・子供達から家族へと、三年生を対象にメッセージカードを配布し、普段は言葉に出さない思いを書いてもらいまし

た。感謝・希望・注文等様々ありますが、卒業式には模造紙で掲示を行い、学校ホームページでも閲覧も出来るよう現在作業をすすめています。お互いが無記名である為、どれが自分に宛てられたものか探す楽しみもあります。今後は各学年で行い、保護者の学校行事参加のきっかけになればと考えています。

小中と比べ生徒・学校との関わりが減る高校ですが、PTA活動を通じて様々な「縁」が生じ、結果によって、地域に根付く大多喜高校の歴史を繋げるよう力を合わせていけたら良いと思います。

わが校自慢 教えることは学ぶこと

～学習ボランティアをとおして～

千葉県立船橋豊富高等学校

教頭

津田 亘彦

地元小学生の夏休みの宿題を高校生が小学校の教室で手伝い…この楽しい取組みに、四日間、のべ五十名の船橋豊富高校生が参加しました。

高校生にとって「これは簡単！」と思えることでも、いざ、わかりやすく教えようとすると「これは大変！」教えることの難しさ、奥深さを身をもって実感した様子が、参加した生徒のコメントから伺えます。

○普段、自分たちは教わる側で教えるってことがすごい大変だなあと実感しました。

○自分が教えて少しでも分かってもらえたりしたのがすごく嬉しかった。

○自分が教えに来たというよりも、たくさんの方を小学生から学んだ一日だと思いました。

○あらためて、学校生活でも教えてもらうことのありがたさを感じて生活していきたいなと思いました。

高校生が、床に膝をついて先生と視線を合わせて共に学習する姿は微笑ましく、また、素敵な場面でした。この四日間で生徒たちは大きく成長できたのではないのでしょうか。

「教えることは、学ぶこと」われわれ教職員が忘れてはならない大切なことを児童と生徒から教えられた夏でした。



2020年、さすがJAPAN! って言われたいよね。

私たちはすべての挑戦を応援します。

To Be a Good Company

東京海上日動

JOC-JPC/東京2020ゴールドパートナー(損害保険)

SOMPO ホールディングス | 保険の先へ、進む。

保険の先へ、挑む。

損害保険ジャパン日本興亜は SOMPOホールディングスの一員です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
千葉支店 千葉中央支社
〒260-0026
千葉県千葉市中央区千葉港 8-4
Tel:043-243-3098
http://www.sjnk.co.jp/

日米の青少年育成に対する留学奨学金プログラムとして「AIU 高校生国際交流プログラム」を支援しています。

AIG

AIG 損保

AIG 損害保険株式会社

〒261-7120
千葉県美浜区中瀬2-6-1
WBGマリビースト20階
http://www.aig.co.jp/sonpo

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の 安心

- クルマの保険
- 住まいの保険
- ケガの保険

www.ms-ins.com

特色ある生徒の活動

チームワークの勝利 自動車部エコーカー競技会 国内三連覇

千葉県立下総高等学校自動車部 顧問 菅谷 明

下総高校は成田市北部の田園地帯に位置する生産技術科(農業)、航空車両整備科(工業)、情報ビジネス科(商業)からなる専門高校です。

約四百名の生徒が、教室での授業や農場などでの実習、部活動や検定に向けての勉強に熱心に取り組んでいます。その中で、全国を舞台に目覚ましい活躍を見せているのが自動車部です。

自動車部は下総農業高校時代から活動を続ける歴史ある部活動で、現在は全国規模のエコーカー競技に参加することを活動の中心に据えています。

エコーカー競技とは五十ccのバイク用エンジンを搭載した一人乗りの自作車両で燃費を競うレースで、自動車部は昭和六十二年から参戦してきました。

当初は手探りの状態が続きましたが、県内有力校にノウハウを学び、出場三回目で予選突破を果たしました。以後着実に力を付け、平成八年度にはリッター1kmの壁を突破し、平成十年、念願の初優勝を手に入れました。その後は上位常連校として技術を深化させ、平成二十、二十三、二十四年と優勝を重ね、平成二十九年十月には悲願の三連覇を成し遂げました。

現在、部員は十四名。ボデイ、タイヤ、エンジン等パーツ別にゲ



待されます。平成三十年四月には、昨年に続き二回目となるベトナム大会に参加し、海外チームとの技術交流を行ってきます。今後は、国内だけではなく世界を舞台とした活躍が期待されます。

どんなに高い技術力を備えていても、いざという時に発揮できなければ意味がありません。今年度の全国大会でも、競技直前の試運転で車体の一部が破損するというトラブルに見舞われました。しかし、部員全員の冷静かつ的確な対応により、限られた時間の中で危機を乗り越え、レースに間に合わせることができました。

部員は、普段の活動を通じて、高い技術を身に付けると共に、揺るぎない信頼関係を築いてきました。そのお蔭で、最悪の状況の中で、最善の対処が可能となったのです。三連覇達成はチームワークの賜物だといえましょう。



小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成30年4月1日午前0時から
平成31年3月31日午後12時まで

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。
詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

例 A1、C、A2区分 の場合	死亡保険金：2,000万円 後遺障害保険金：3,000万円(最高額) 入院保険金：4,000円/1日 通院保険金：1,500円/1日(30日限度)
※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象となります。 ※上記に加え、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険も付帯されています。	

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下) ※特別支援学校 高等学校の 生徒を含む	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C 64歳以下	1,850円
	※右記年齢の判断は、「平成30年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。	B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎	A2	800円
※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。			
全年齢	危険度の高いスポーツ	D	11,000円

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

公益財団法人 スポーツ安全協会 千葉県支部

〒263-0011 千葉市稲毛区天台町323
千葉県総合スポーツセンター内

TEL 043-254-0075

電話受付時間 午前9時30分～午後5時(土、日、祝日及び年末年始を除く。)



保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険 検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(平成30年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保